

領域	助産診断・技術学	授業科目	助産過程方法論		
単位 (授業時間/時間数)	1 (6 / 15)	授業回数	3回	開講時期	前期
担当講師名	専任教員	講師所属	福岡水巻看護助産学校		
特記事項	実務経験のある教員による科目		臨床 (病院) での助産師の実務経験をふまえ臨床に即した授業・演習を行なう		

科目目標

助産過程の展開方法を理解する。

授業目標

助産過程と助産診断について理解できる。

授業内容

1. 助産診断・技術学の概要
 - 1) 助産過程の概要
 - 2) 助産診断学の概要
 - 3) 助産技術学の概要
 - 4) 助産診断学・助産技術学の理論構築に向けて
2. 助産過程の実際
 - 1) 事例を用いた展開の基礎

授業の進め方

講義 演習

教科書

助産学講座 6 助産診断・技術学Ⅱ [1] 妊娠期 (医学書院)
 助産学講座 7 助産診断・技術学Ⅱ [2] 分娩期・産褥期 (医学書院)
 助産学講座 8 助産診断・技術学Ⅱ [3] 新生児期・乳幼児期 (医学書院)
 実践 マタニティ診断 (医学書院) マタニティ診断ガイドブック (医学書院)

参考図書

プライマル・ヘルス (メディカ出版) ケアの本質 (ゆみる出版)
 ホリスティック医学 (日本ホリスティック医学協会)

評価方法

出席および講義参加状況にて評価

領域	助産診断・技術学	授業科目	助産過程方法論		
単位 (授業時間/時間数)	1 (9 / 15)	授業回数	4 回	開講時期	前期
担当講師名	専任教員	講師所属	福岡水巻看護助産学校		
特記事項	実務経験のある教員による科目		臨床 (病院) での助産師の実務経験をふまえ臨床に即した授業・演習を行なう		

科目目標

助産過程の展開方法を理解する。

授業目標

1. 妊娠期・分娩期・産褥期・早期新生児期における助産過程の実際を理解する。

授業内容

1. ペーパーペイシエントによる助産過程の展開
 - 1) 妊娠期 (中期・後期) : 担当 松田
 - 2) 分娩期 : 担当 田坂
 - 3) 産褥期 : 担当 阿南
 - 4) 早期新生児期 : 担当 阿南

授業の進め方

講義 演習

教科書

助産学講座 5 助産診断・技術学Ⅱ
助産学講座 6 助産診断・技術学Ⅱ [1] 妊娠期 (医学書院)
助産学講座 7 助産診断・技術学Ⅱ [2] 分娩期・産褥期 (医学書院)
助産学講座 8 助産診断・技術学Ⅱ [3] 新生児期・乳幼児期 (医学書院)
実践 マタニティ診断 (医学書院) マタニティ診断ガイドブック (医学書院)

参考図書

プライマル・ヘルス (メディカ出版) ケアの本質 (ゆみる出版)
ホリスティック医学 (日本ホリスティック医学協会)

評価方法

終講後 演習記録物やレポートにて評価 (100 点)